

平成29年度
都市道路構造物点検技術者
点検講習会および資格認定試験
実施要領

平成29年2月

1. 一般

この実施要領は、一般財団法人首都高速道路技術センター（以下、技術センターという。）が実施する「都市道路構造物点検技術者」の資格取得に係る点検講習会および資格認定試験の受講・受験について案内するものです。

なお、ここでいう「点検」とは「点検」に「診断」を含めた技術です。

（1）都市道路構造物点検技術者資格とは

都市道路構造物点検技術者資格は、点検の精度を確保するとともに点検技術者の技術の向上を図るため、点検業務に従事する点検技術者を対象として、一般的な道路構造物を点検するのに必要な知識および技術に加え、都市道路構造物の点検に特有な留意点にも精通し、点検を適切に行うことができる技術者に与えられる資格です。

（2）資格取得の条件

都市道路構造物点検技術者として認定されるためには、技術センターが開催する点検講習会を受講し、資格認定試験に合格することが条件です。また、受講・受験にあたって下記の卒業後年数および実務経験年数が必要とされます。

最終学歴	卒業後年数		実務経験年数※ ¹	備考
	指定学科※ ²	指定学科以外		
大学・大学院	3年以上	5年以上	3年以上	
短大・高専	5年以上	7年以上	3年以上	
高校	7年以上	9年以上	3年以上	
その他	12年以上		3年以上	

※1 実務経験年数： 土木構造物の点検に係る実務経験年数をいう。なお、補修工事の一部として実施する点検や詳細調査は点検実務経験に含まれません。

※2 指定学科： 土木系学科（例えば、土木工学科、都市工学科など）をいう。

① 資格取得および更新の条件

取得時	<ul style="list-style-type: none">● 点検講習会の受講 (講習会の受講修了者に筆記試験の受験を認める)● 筆記試験（論文含む）の合格 (筆記試験合格者に実技試験の受験を認める)● 実技試験の合格 (実技試験合格者を都市道路構造物点検技術者に認定する)
更新時	<ul style="list-style-type: none">● 更新時点検講習会の受講● 実務経験論文等の審査合格● 実技試験の合格

② 受験の有効期間

- ・点検講習会を受講した者は、当該年度及び翌年度の資格認定試験を受験できます。
- ・点検講習会を受講した年度の筆記試験に不合格となった者は、翌年度の筆記試験からの受験となります。
- ・点検講習会を受講した年度の筆記試験に合格し、実技試験が不合格となった者は、翌年度の実技試験からの受験となります。

(3) 資格の有効期間

資格認定の有効期間は、資格認定を受けた日から3年間です。以降、3年毎に更新時点検講習会の受講、実務経験論文の提出、実技試験の受験が必要となります

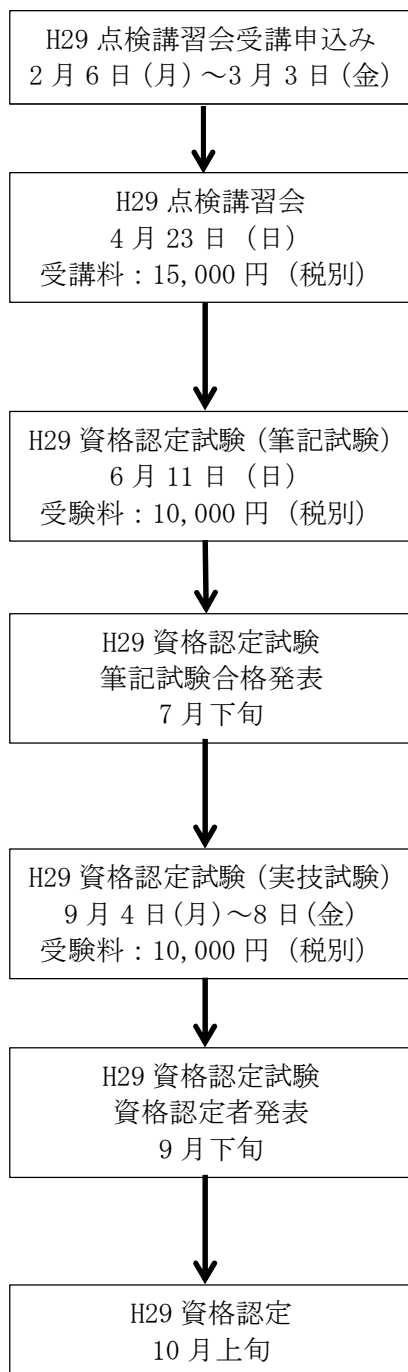
2. 資格取得までの流れ

都市道路構造物点検技術者資格の取得には、点検講習会を受講し、資格認定試験に合格したのち、点検技術者資格認定委員会の認定を得る必要があります。

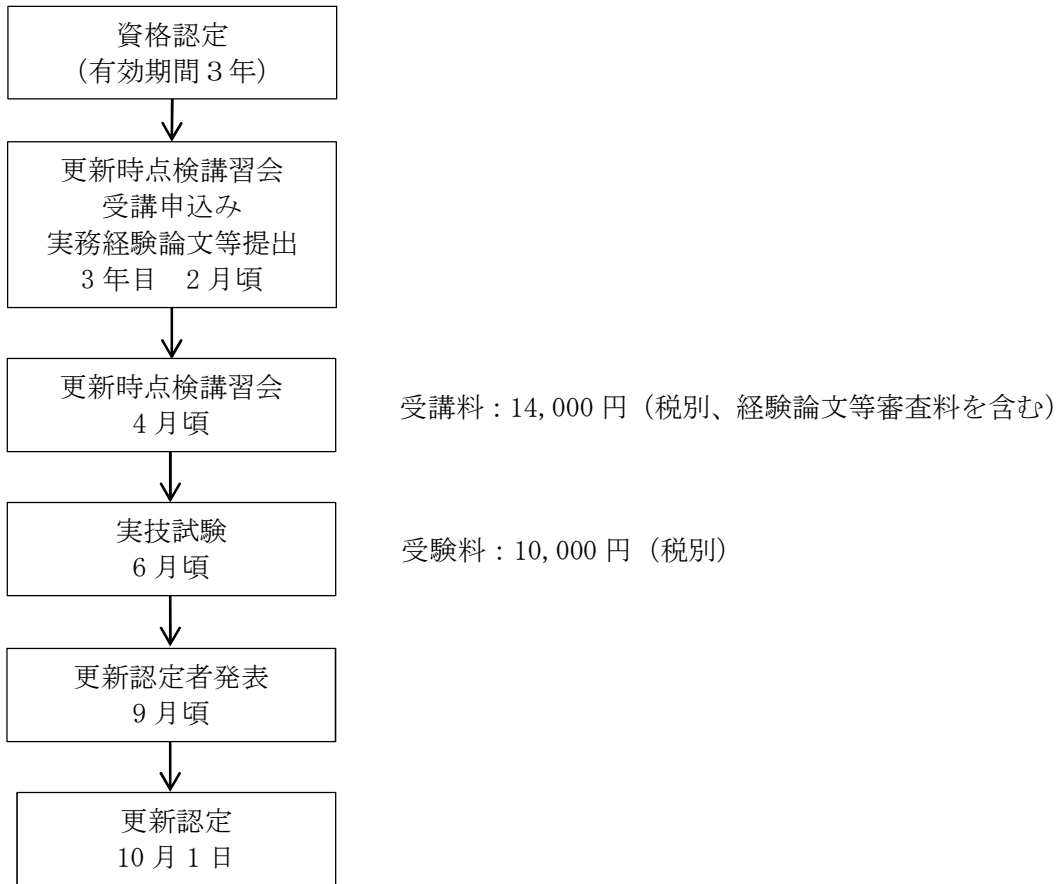
点検講習会の受講の有効期間は2年間です。

資格認定試験は筆記試験と実技試験により行われ、筆記試験は択一式問題と記述問題（論文）とがあります。実技試験は、現場において点検技術の確認・審査を行います。

受講・受験スケジュールは以下の通りです。



(参考) 資格更新時のスケジュール予定



3. 受講申込期間および申込方法

- ① 受付期間 平成29年2月6日（月）から 3月3日（金）まで
- ② 申込方法 受講の申込みは、受講者ごとに行ってください。
受講申込書（様式1）に必要事項を記入し、受講者の顔写真を貼付のうえ、下記の申込先まで送付してください。
- ③ 申込先 〒105-0011 東京都港区虎ノ門三丁目10番11号
一般財団法人 首都高速道路技術センター
都市道路構造物点検技術者資格認定事務局
E-mail: tenken-shikaku@tecmex.or.jp
- ④ 受講料 点検講習会受講料 16,200円（消費税込）
※振込手数料は振込人負担です。払込請求書兼受領書が領収書に相当するものであり、技術センターから領収書の発行は致しません。振込後に受講を取りやめた場合は、受講料の返金は致しません。また、次回受講料への充当も致しません。予めご了承ください。
- ⑤ 定員 講習会の定員は100名とし、定員に達し次第申込みを締切ります。
- ⑥ 受講票等の発送 申込み完了後、受講票および受講料払込のご案内を発送いたします。案内に従い期日までに必ず払込みを行ってください。受講料の払込みがない場合、点検講習会を受講できません。予めご了承ください。
- ⑦ 試験申込方法 試験の申込方法は、筆記試験については点検講習会の際に、実技試験については筆記試験の合格発表の際に合格者にご案内いたします。

4. 点検講習会

点検講習会の受講は、資格認定試験を受験するうえで必須です。点検講習会の受講証明証の有効期間は2年間です。

- ① 講習会日時 平成29年4月23日（日）
受付： 9：30～10：00
講習： 10：00～17：30
- ② 会場 スタンダード会議室虎ノ門ヒルズフロント店 3階ホール
東京都港区虎ノ門一丁目22番14号 ミツヤ虎ノ門ビル
※会場案内図（p.10）参照
緊急時連絡先：090-1542-1474
- ③ 講習内容
講習は、以下の内容を予定しています。

時間	講習内容
10:00～10:05	講習会における注意事項説明
10:05～10:15	開講の挨拶（資格制度の目的、資格者の役割）
10:15～10:45	点検の概要
10:45～12:05	鋼構造物（上下部）の点検
12:05～13:05	昼休み
13:05～14:25	コンクリート構造物（上下部）、トンネル構造物の点検
14:25～15:10	点検結果の記録と安全管理（道路規制や高所作業車使用の留意点など）
15:10～15:30	休憩
15:30～16:10	点検要領
16:10～17:00	損傷事例（橋梁、トンネル、付属物等）、診断
17:00～17:25	筆記試験の概要と手続き
17:25～17:30	閉講の挨拶

5. 点検講習会における注意点

【講習会場における注意点】

- 1) 講習会当日は受付時間までに来場し、受講票の受講番号によって指定された席に着いて、受講票を机の上に置いてください。なお、講習開始から30分を超過すると、受講できなくなりますので、遅れずに来場してください。公共交通機関の遅延等やむをえない事情により遅れる場合は、緊急時連絡先090-1542-1474までご連絡ください。
- 2) 受講票を紛失または忘れた方は、受講できませんのでご注意ください。

- 3) 講習テキスト等は、講習会受付時に配布します。
- 4) 講習会場内では係員の指示に従ってください。
- 5) 講習会場は禁煙です。会場内での飲食も禁止します。喫煙ならびに飲食は、指定の場所で行ってください。
- 6) 講習会場内では、携帯電話の電源を切ってください。
- 7) 講習会終了時に講習修了証および筆記試験の受験申請手続きのご案内を配布しますので、必ず受領してください。

6. 資格認定試験（筆記試験）

資格認定試験（筆記試験）は、有効期間内の受講証明証を有する者が受験できます。筆記試験合格者には、筆記試験合格証が発行されます。また、有効期間内の筆記試験合格証を有する者のみが実技試験を受験できます。

- ① 試験日時 平成29年6月11日（日）
受付 12:30～12:50
注意事項説明 12:50～13:00
試験 13:00～16:30
- ② 試験会場 スタンダード会議室虎ノ門ヒルズフロント店 2階ホール
東京都港区虎ノ門一丁目22番14号 ミツヤ虎ノ門ビル
※会場案内図（p.10）参照

③ 試験内容

試験科目は、以下の内容を予定しています。

試験内容		
択一式問題	点検一般	13:00～ 14:30 (90分)
	鋼構造物の点検	
	コンクリート構造物の点検	
	トンネル構造物の点検	
	点検結果の記録	
	安全管理など	
	損傷事例、診断	
休憩（14:30～15:00 30分）		
記述問題	実務経験や都市道路構造物点検時の留意点など	15:00～ 16:30 (90分)

- ④ 筆記試験受験料 10,800円（消費税込）

7. 筆記試験の受験申請手続き

点検講習会受講者の方には、点検講習会時に講習修了証と筆記試験の受験申請手続きのご案内を配布いたしますので、所定の手続きを行ってください。

8. 合格発表

平成29年7月下旬に技術センターのホームページに合格者の受験番号を掲載し、すべての受験者に合否通知を送付します。また、合格者には筆記試験合格証を送付いたします。

9. 資格認定試験（実技試験）

資格認定試験（実技試験）は、有効期間内の筆記試験合格証を有する者が受験できます。実技試験に合格し、都市道路構造物点検技術者に認定されると資格認定証が交付されます。

- ① 試験日時 平成29年9月4日（月）～9月8日（金）
（いずれか半日程度）
※ 受験申請後に希望日から日時が指定されます。
- ② 試験会場 首都高速湾岸線浦安付近の高架下（予定）
※ 千葉県浦安市富岡の首都高速管理地
- ③ 試験内容 工事足場上近接目視点検の実技（予定）
※ 詳細は筆記試験の合格発表時にご案内します。
- ④ 実技試験受験料 10,800円（消費税込）

10. 実技試験の受験申請手続き

筆記試験合格者の方には、筆記試験合格証と実技試験の受験申請手続きのご案内を送付いたしますので、所定の手続きを行ってください。

11. 資格認定者の発表

平成29年9月下旬に技術センターのホームページに認定者の受験番号を掲載し、すべての受験者に合否通知を送付します。また、資格認定者には資格認定証を送付いたします。

12. 個人情報に関する取扱い

技術センターは、受講・受験申込みに際して受講・受験申込書に記載された個人情報について、資格認定に関する事務ならびに認定者に対するお知らせや情報収集などの目的に限り使用します。

ただし、法令により開示しなければならない場合は、個人情報を開示します。

13. 問合せ先

一般財団法人 首都高速道路技術センター
都市道路構造物点検技術者資格認定事務局
電話：03-3578-5769（平日10:00～17:00）
090-1542-1474（講習会及び試験当日の緊急時連絡先）

【会場案内図】



住 所：東京都港区虎ノ門1-2 2-1 4
(ミツヤ虎ノ門ビル)

交通機関：地下鉄銀座線 虎ノ門駅 徒歩4分
地下鉄日比谷線 神谷町駅 徒歩4分

緊急時連絡先：090-1542-1474

(様式1)

都市道路構造物点検技術者点検講習会 受講申請書

一般財団法人 首都高速道路技術センター
点検技術者資格認定委員会 宛て

下記により、都市道路構造物点検技術者の点検講習会を受講したいので申し込みます。

【申請日：平成 年 月 日】

フリガナ		<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;">写真貼付欄 ※1</div> <p>平成 年 月 撮影</p>
氏名	印	
生年月日（西暦）	年 月 日生	
最終学歴	学校名 学部学科名 卒業年月（西暦） 年 月 卒	
点検実務経験年数※2	年 月	
受験票等の送付先	現住所 ・ 勤務先	
現住所	〒 — 電話 メールアドレス	
勤務先	勤務先名 勤務先住所 〒 — 電話 メールアドレス	

- ※1 写真は、試験の申込前6カ月以内に撮影した正面の顔写真（脱帽）で、本人と確認できるものを貼り付けてください。（写真サイズ：縦30mm、横25mm 枠なし）
- ※2 点検実務経験年数は、別紙の点検実務経験確認書【兼 証明書】を添付してください。点検実務経歴は、表内に点検実務期間の合計が3年以上となるよう記入してください。なお、別紙作成に当たっては記入例を参考に作成してください。

別紙

氏名	
----	--

点検実務経験確認書【兼 証明書】

	勤務先	業務名	業務内容	点検実務期間	
				年月～年月（西暦）	年月数
点 検 実 務 経 歴				自 至	
				自 至	
				自 至	
				自 至	
				自 至	
				合 計	

【誓約欄】

上記のとおり相違ありません。

平成 年 月 日

氏名（署名）

印

【証明欄】

上記のとおり相違ないことを証明する。

平成 年 月 日

勤務先

事業所名

証明者役職

証明者氏名（署名）

印

記入例

別紙

氏名	神谷 太郎
----	-------

点検実務経験確認書【兼 証明書】

	勤務先	業務名	業務内容	点検実務期間	
				年月～年月（西暦）	年月数
点 検 実 務 経 歴	〇〇株式会社	構造物点検（平成24年度定期点検）	首都高速道路構造物の定期点検業務	自 2012年4月 至 2013年3月	1 0
	同上	平成25年度〇〇橋梁点検調査委託	〇〇県〇〇橋梁の点検業務	自 2013年4月 至 2014年3月	1 0
	同上	H26〇〇管内橋梁点検業務	国土交通省〇〇地整 〇〇管内の橋梁50橋の定期点検業務	自 2014年4月 至 2015年3月	1 0
				自	
<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>※ 業務名は受注した業務名を記入してください。 下請負の場合、元請けの業務名がわかれば記入してください。</p> </div>				<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>※ 業務内容欄は、構造物管理者や場所（路線名）、構造物の種類や名称、点検業務の内容等が具体的にわかるように記入してください。</p> </div>	
合 計				3	0

【誓約欄】

上記のとおり相違ありません。

平成29年 2月24日

氏名（署名） 神谷 太郎 印

【証明欄】

上記のとおり相違ないことを証明する。

平成29年 2月24日

勤務先 〇〇株式会社
 事業所名 インフラメンテナンス部
 証明者役職 部長
 証明者氏名（署名） 技泉 一郎 印